



こんにちは
は

村田 けい子で

2019. 7.
12
No. 210

みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。フェイスブックやっています。 09
発行9日本共産党立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎026

7 (56) 2868

議会から

7月10日に開かれた全員協議会での報告から、お知らせします。全員協議会
は、毎月、町政に様々な事柄が報告され、事前協議の場となっています。

1、立科温泉「権現の湯」食堂業務、7月いっぱい交代。

権現の湯の利用者から苦情が多く寄せられたため、改善を業者に申し入れていましたが、業者から「7月いっぱい撤退」の通達を受けました。これを受けて町は、応募して次点だった業者と折衝を続けてきましたが折り合いがつかず、3番目の業者に引き受けてもらうことになったと報告。(7月4日検討会議で決定)今、営業開始日と使用料率について協議しているとのこと
です。

この業者は個人経営ながら、30年近く小諸で弁当の仕出し・幼稚園の給食、配色サービスなどを行っており、実績・経験があるということです。

議員からは、「前回業者はなぜ失敗したのか、きちっと総括したのか」「途中でやめてもペナルティはない。設けるべきでは?」「食堂の使用料率は決まっているのか?」といった質問・意見がでました。

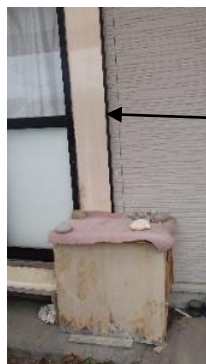
私も、今の業者のやり方については住民から、①注文してから提供されるまでに時間がかかりすぎる。②味が濃すぎる。おいしくない。③ピザ・サンドイッチといった若者向けメニューがない、という苦情があることを紹介。これについてどのように改善されるのか、と質問。

また、その原因・対策として

- ①今の業者は時間的余裕もなくオープンになったことから、今度は事前に厨房に慣れてもらう期間を取ったらどうか、
- ②提供される食事について試食会を行ったらどうか、
- ③事前に提供メニューについての確認を取ったらどうか。と提案。

町は、

- ①について・・・「平日は3人体制で、6~8人確保し、できるだけ町内者を雇用したい。」
- ③については「ファストフードや創作料理も検討、価格も高いイメージを無くしたい」との業者の声を紹介。使用料率は規則で営業利益の「8~40%以内」と決まっており、今後協議する、ペナルティについても検討すると答えました。



ベニヤ板で目張り



幸せなネコちゃん

この部屋を設けることで直接外気が入ることを防ぐ。冬はこのスライド板を取り付ける。



猫との共存！
ネコも人も。



猫専用出入口の内部。カーペットが敷き詰められ、部屋との出入りは自在に動く。のれん風のピタリ閉磁石式で。

猫ちゃん、幸せです。飼い主のお人柄が

ある愛猫家のお宅。冬でも猫の自由な出入りと、人間用の寒さ対策問題を解決した優れモノ。知恵を活かしたこの装置、風が直接入るのを防ぎ、猫の自由も保障した工夫が凝らされてる。何とご主人自らの手作り。このアイデアキット、売り出せばヒット商品間違いなし。

★社会福祉協議会の理事会の構成、報告される。

社会福祉協議会の会長が、これまでの「町長」から「民間」の人へと替わり、町からは理事として副町長が参加するようになりました。社協は、町から委託を受けての事業も行っていきますが、社協としての独自事業もあり、地域の福祉を担う重要な組織・団体です。社協の財政は、町民からの会費と町からの委託金・負担金、事業費などで成り立っています。

御代田町では、「ええっこ」（相っこ）という事業を行い、一人暮らしなど、様々な地域住民の困りごとに対してサービスを提供し、買い物や医院への送迎などの「お助け」サービスも行っていきます。立科町でも地域住民のニーズに応えた事業に取り組んでもらいたいと期待しています。



★ 川西保健衛生施設組合のごみ処理について

町の可燃ごみについては今年3月いっぱい「川西保健衛生施設組合での焼却処理を停止」し、民間に処理を依頼。処理費も、トン当たり4.8万円。従来より、8,000円ほど割高となっているとのことです。可燃ごみは、令和2年11月までは民間施設に依頼し、以後 新クリーンセンター（立科町・佐久市・御代田町・軽井沢町の1市3町で構成する環境施設組合）で処理予定。令和2年12月以降、川西清掃センターの焼却施設は解体撤去予定。

・不燃ごみ、資源ごみ、粗大ごみ、有害ごみ、危険ゴミについては、令和2年11月まで組合の共同処理予定ですが、R2年の12月以降の処理する場所については今後協議をしていくこととなっています。町は、清掃センターの解体撤去後も、できれば組合の枠組みを維持して、現在の地で継続してほしい旨の意向を伝えています。

★ハートフルケアたてしな 平成30年度は黒字に。詳細はHPを参照

・特養ホーム（介護老人福祉施設）すずらん・・・平成28年12月より全床稼働
 長期 85床（6月から90床） 一日平均86.1人 稼働率96.56%
 短期 15床（6月から10床） 一日平均 9.1人 稼働率84%
 年間稼働率 長期+短期=95.2%（前年度94.4%）と利用率が上がっています。



- ・施設内保育所キラキラハウス、8名の園児、3名の保育士で運営。
- ・デイサービスセンターほほえみ（定員40名） 一日平均21.9人 稼働率54.75%
- ・居宅介護支援サービス 年間2,570件（前年度2,434件） 前年度比+3.46%

・財務状況は、4575万円超の黒字（前年比+約4887万円）で返済金額 6800万円 順調に返済。

「読みやすい・分かりやすい+目を引く」議会だよりに

7月9日東京の町村議員会館で開かれた、町村議会広報クリニックに、議員5人が参加。読んでもらえる広報づくりめざして「どのような工夫が必要か」実践的な指摘を受けました。

私も議会だより編集委員として改善したいことはたくさんあります。各議会で工夫努力していることがたくさん紹介されたことから、今後、議会だより編集委員会で協議して、少しでも「読みやすくなった」といわれる広報を目ざしたいと思います。

このところ町の広報もたいへん見やすくなりました。住民の声を取り入れ活かすことは重要課題です。議会だよりについて皆さんのご意見をお寄せください。



数字の表記の仕方を指摘する講師

一人2票で政治を変える！あなたのお力をお貸しください。